

みんなのわ!



下石町シニアクラブ見守り隊



も続きます。

「こんにちは、気を付けて渡ってね」。下石小学校から下校する児童に優しく声を掛けるのは、「下石町シニアクラブ見守り隊」の方々。老人会の活動として平成18年から続く見守り活動は、地域に根付き、子どもたちの安全・安心を守る一翼を担っています。

現在は下石町を11の地区に分け、各地区の横断歩道や危険箇所を分担。65歳から最高齢は82歳の方まで約140人の隊員が当番制で、主に1・2年生の児童の下校を見守っています。加入者が少しずつ減少し運営の難しさも増す中でも、「おかえり」、「ただいま」のちょっとしたやりとりが一番のモチベーションになると語ったのは、会長の市原さん。「いつも顔を合わせていると顔を覚えてもらえるのがうれしい」と話す表情からは、笑顔がこぼれました。ちょっとしたやりがいと交通事故や不審者による被害から子どもたちを守りたいという使命感で、見守り隊の活動はこれからも続きます。

子どもたちを守る使命感と
ちよつとしたやりがい



会長 市原作一さん

下石町シニアクラブ

下石町にお住まいの65歳以上の方、下石町シニアクラブに入りませんか。一緒に子どもたちの下校を見守りましょう。

問 ☎ 2332 (会長 市原さん)



◀ 令和元年度文部科学大臣表彰受賞を市長報告